

公共社会学科は、多様性をもった人びとが、お互いの多様性を尊重しつつ、共に生きていく高度福祉社会のあり方を考える学科です。

公共社会学科が求める人材

人間と社会についていろいろ知りたいという気持ちと、**人がともに生きることについての関心と熱い情熱**を持つ、チャレンジ精神旺盛な方の受験を期待しています。

公共社会学科の人材育成

「共に生きること」の重要性を認識するとともに、コミュニケーション能力、リサーチ能力、ITスキルをいかして、**高度福祉社会における地域づくり、国際協力、多様なビジネスシーンで活躍できる人材**を育成します。

取得できる資格・免許

- 中学校教諭一種免許(社会)
- 社会調査士
- 高等学校教諭一種免許(公民)
- 上級情報処理士
- 社会福祉主事任用資格
- マイクロソフトオフィススペシャリスト

公共社会学科の教育内容

■ 将来のキャリアを見通した実践的教育

2つの履修領域 (地域社会ネットワーク領域・アジア国際共生領域)

- 少人数教育による行き届いたサポート
- 課題解決型研究への参加
- 社会の現場での実体験重視(フィールドワークやインターンシップの充実)
- 情報リテラシーの修得、情報処理教育の充実

福岡県の人的・組織的資源や情報を積極的に活用して、地域密着型の教育を実施していきます。

キャリア支援プログラム

- 公務員受験支援プログラム
- 社会調査士資格取得支援プログラム
- 教職免許取得支援プログラム
- 情報処理関係資格取得支援プログラム
- ビジネス・スキル修得支援プログラム